

平成 27 年 3 月 23 日

各位

会社名 株式会社 ラック
代表者名 代表取締役社長 高梨 輝彦
(JASDAQ・コード番号：3857)
問合せ先 I R 広報部長 岩崎 勝
電 話 03-6757-0107

ラック、若手エンジニアを応援する“すごうで 2015”の支援対象者決定！
～教育の場への IT 導入の夢に向け、海外の先進事例体験を希望した東京都内の中学生、山内奏人さん～

株式会社ラック（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：高梨 輝彦、以下ラック）は 3 月 23 日、突き抜けた技術力を持った若者を応援する 2015 年度「IT スーパーエンジニア・サポートプログラム“すごうで”」の支援対象者に、東京都在住の中学 2 年生、山内奏人さん（14 歳）を決定しました。

“すごうで”は、「エンジニアの卵」の夢へのチャレンジを、100 万円相当の資金と技術の両面からバックアップするプログラムで、将来の IT 社会を背負って立つ高度人材へと成長してもらうことを狙いとして、2013 年にスタートしました。2015 年度は、支援の対象を中学・高校生などの若者とし、2014 年 10 月 7 日から 2015 年 1 月 15 日まで公募を実施。応募のあった 4 件について審査した結果、教育の場への IT 導入を進めるため、先進地である海外の教育現場を視察・研究したいと応募した山内さんの活動計画が最も高い評価を獲得しました。

山内さんが“すごうで”の申し込みに際して教育の場への IT 導入を提案したのは、日ごろの学校生活を通じて IT 活用が進んでいないと実感していたためでした。一方、海外では、生徒が当たり前のように授業でパソコンを使いこなしているとされています。山内さんは、そうした先進地の現場を視察することで、同様のことが日本でできない理由を探り、IT 導入を促進するための方策を研究したいと今回の応募に至りました。IT のある環境が日常的になれば「学びがもっと楽しく、効率的になる」、そして「生徒が IT そのものに興味を持ち、知りたくなる」。山内さんは、いずれこの取り組みが成功すればほかの学校にも紹介して IT 導入を広く進めたいと話しています。

山内さん自身は、今回の応募者の中では最年少ながら、小学 6 年生だった 2012 年に中高生向け国際 Ruby プログラミングコンテストの 15 歳以下の部門で最優秀賞を受賞するなど、申し分のない実績を持つ若手プログラマーです。実力だけでなく行動力も備わり、プログラミングの楽しさ、便利さを広く伝えたいと、仲間と作ったチーム「It is IT」で子供向けワークショップを開催するなど、幅広い活動を展開しています。

ラックは、山内さんの提案が『IT によって社会に変革をもたらす逸材』を発掘したいとの“すごうで”の趣旨に最も合致し、これを支援することが山内さんの“夢への一歩”に貢献できると判断しました。

山内さんの提案に関する主な評価は次の通りです。

〔主な評価〕

- ・IT 技術を使用して教育現場に変化を起こしたいとの試みは非常に興味深い。
- ・学校の IT 化は政府主導で進められてもいるが、高度な IT スキルを保持する中学生自身が現場で考えた等身大の提案というアプローチも大事。課題も出るだろうが、それを知り、解決策を探ることも本人の成長につながる。
- ・IT 活用のための仕組み作りというアイデアは、「若手 IT 人材の育成」の観点からも裾野を広げることになる。

4 月から来年 1 月まで、ラックは海外視察先の選定・調整を進め、渡航費、IT 導入の仕組み作りの検討に必要なデバイスやソフトウェアの購入費用などを 100 万円まで負担します。また、社員が技術的な助言などを行う予定です。

IT 分野の人材不足が叫ばれる昨今ですが、才能は興味や関心から生まれ、磨かれます。コンピュータやプログラミングなどは比較的若い段階でそのおもしろさに目覚めるケースが多いとされ、環境次第で大きく成長することが可能です。ラックはすごうでのプログラムを通じ、伸びゆく若手エンジニアを社会全体で支える雰囲気を作り、盛り立てていきたいと願っています。そのためには、賛同を得られた国内外の企業とも幅広く連携していければと考えています。志を同じくする企業の皆さま、ぜひご協力ください。

以上

【 株式会社ラックについて 】

ラックは、1986 年にシステム開発事業で創業、1995 年にいち早く情報セキュリティ事業を開始しました。2012 年 4 月にグループの合併により、株式会社ラックとして新たにスタート。サイバーセキュリティ分野のリーディングカンパニーとして、豊富な実績を誇る「脆弱性 診断サービス」、日本最大級の「セキュリティ監視センター JSOC」による 24 時間 365 日のセキュリティ監視・分析サービス、情報漏えい事故などの緊急対応・支援をする「サイバー119」などのサービスを提供しています。「システム開発」では、多くの実績を誇る金融系の基盤システム開発、e コマースサイト「マーケティング・オートメーション支援」、ビッグデータを活用する「データ・アナリティクス」など、官公庁・企業・団体等のお客様に業界屈指のセキュリティ技術を駆使した、先端の IT トータルソリューションサービスを提供しています。詳細は、<http://www.lac.co.jp/> をご覧ください。

ラックに関する詳細な情報は、下記ラック Web サイトを通じて入手できます。株式会社ラック Web サイト <http://www.lac.co.jp/>

＊ LAC、ラック、サイバー・グリッド・ジャパン、JSOC（ジェイソック）は、株式会社ラックの国内及びその他の国における登録商標または商標です。

＊ その他、記載されている会社名・団体名、製品名などは、各社の登録商標または商標です。

この件に関するお問い合わせ

■ 一般の方は ※記事掲載時のお問合せ先はこちらをご記載ください

株式会社ラック サイバー・グリッド・ジャパン すごうで事務局

Tel: 03-6757-0100 (代表) E-mail: sugoude2015@lac.co.jp

■ 報道関係の方は

株式会社ラック IR 広報部 広報担当

電 話 : Tel: 03-6757-0130 E-mail: pr@lac.co.jp

公式 Twitter : @lac_security

Facebook : <https://www.facebook.com/Little.eArth.Corp>

住 所 : 〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-16-1 平河町森タワー

※ラックのプレスリリース配信をご希望の報道機関の方は、メールにてお問い合わせください。
